

直交集成板(JAS 3079)に規定された接着剤の評価基準(幅はぎ・積層用)

項目	試験	密度	試験体採取			評価基準		
	名称	樹種	試験体形状	試験片形状	個数	評価項目	基準値	
							使用環境B	使用環境C
接着強さ	常態圧縮せん断試験	中密度材 (標準カラマツ) 低密度材 (標準スギ)	3層3プライ以上又は3層4プライ以上  幅300mm以下×長さ300mm以上 10体	JASブロックせん断 (面積25×55×25×55mm)	各接着層から 2個ずつ	せん断強さ 木破率	せん断強さおよび木破率の基準値をともに超えるものを合格とし、不合格のものが全体の10%を超えない平行接着層及び幅はぎ接着層にあつては、 ・中密度材：強さ7.2N/mm <sup>2</sup> かつ木破率65%以上 ・低密度材：強さ5.4N/mm <sup>2</sup> かつ木破率70%以上 直交接着層にあつては、 ・中密度材：木破率65%以上 ・低密度材：木破率70%以上	
耐水性	煮沸剥離試験(2回)	中密度材 (標準カラマツ) 低密度材 (標準スギ)	[ラミナ寸法：厚(12mm以上50mm以下)×幅300mm以下] 1層のラミナの枚数：2枚以上]	厚さをそのままとした1辺の長さが75mmの正方形のもの	試験体10体から 1個ずつ	剥離率	ア 剥離評価平行接着層、直交接着層並びに幅はぎ接着層の全ての接着層の剥離率が10%以下 イ 剥離評価平行接着層の剥離の長さの合計がそれぞれの接着層の長さの25%以下 ウ 直交接着層の剥離の長さの合計がそれぞれの接着層の長さの40%以下 エ 幅はぎ接着層の剥離の長さの合計がそれぞれの接着層の長さの25%以下	
	減圧加圧剥離試験(2回)							
耐クリープ性	クリープ試験	高密度材 (標準マカバ)	多層接着層試験体 47.7×50.8×276.2mm		2つの条件について2体ずつ	変形量	断面ごとの平均変形量が0.25mm以下。かつ、全断面の平均変形量が0.05mm以下。	
			多層接着層試験体 48×50.8×133.6mm		3条件を順に6体		全断面の平均変形量が0.05mm以下。かつ、試験体6体中、5体が破壊しないこと。	
耐熱性	加熱圧縮せん断試験(100℃)	高密度材 (標準マカバ)	ひき板同士を繊維方向に平行に接着したもの(2プライ)3体	ブロックせん断	試験体3体から4個ずつ	所定温度におけるせん断強度 残存率(木破率)	100℃のせん断強さが、常温時のせん断強さに0.45を乗じた数値以上。かつ、90%以上の試験体が7.2N/mm <sup>2</sup> 以上	100℃のせん断強さが、常温時のせん断強さに0.45を乗じた数値以上。
耐火性	小型パネル耐火試験	低密度材 (標準スギ)	基本寸法：厚さ150mm×幅1,000mm以上×長さ1,000mm以上 構成：Mx60-5-5(ラミナ外層M60B、内層M30B) Mx60-7-7(ラミナ外層M60B、内層M30B) ラミナ厚さ：Mx60-5-5の場合、30(+0,-2)mm Mx60-7-7の場合、21(+0,-2)mm		2体ずつ計4体	試験体内部温度	加熱面から深さ60mmの異常値を除いた5点以上の箇所の各部分の温度が試験開始を起点として、240℃上昇しないこと。	

直交集成板(JAS 3079)に規定された接着剤の評価基準(長さ方向の接着用)

項目	試験		試験体採取			評価基準		
	名称	密度 樹種	試験体形状	試験片形状	個数	評価項目	基準値	
							使用環境B	使用環境C
耐水性	煮沸剥離試験(2回)	中密度材 (標準カラマツ) 低密度材 (標準スギ)	中央部にジョイント部を含む 厚さ(12mm以上50mm以下)×幅 300mm以下(ただし、厚さの1.75倍 以上であること)×長さ200mmの もの10体	ジョイント中央部 で切断 (フィンガーの長さ 16mm以下のもの にあつては、ジョ イント部を横切り したもの)	20個 (フィンガーの 長さが16mm以 下の場合は10 個)	剥離率	個々の試験片で15%以下であり、か つ、採取した全試験片の平均剥離 率が10%以下	
	減圧加圧剥離試験(2回)							
耐熱性	加熱圧縮せん断試験 (100℃)	高密度材 (標準マカバ)	ひき板同士を織 維方向に平行に 接着したもの(2プ ライ)3体	ブロックせん断	試験体3体か ら4個ずつ	所定温度 におけるせん 断強度 残存率(木 破率)	100℃のせん断 強さが、常温時の せん断強さに0.45 を乗じた数値以 上。かつ、90%以 上の試験体が 7.2N/mm <sup>2</sup> 以上	100℃のせん断 強さが、常温時の せん断強さに0.45 を乗じた数値以 上。
耐火性	小型パネル耐火試験	低密度材 (標準スギ)	基本寸法:厚さ150mm×幅1,000mm 以上×長さ1,000mm以上 構成:Mx60-5-5(ラミナ外層M60B、 内層M30B) Mx60-7-7(ラミナ外層M60B、 内層M30B) ラミナ厚さ:Mx60-5-5の場合、 30(+0,-2)mm Mx60-7-7の場合、 21(+0,-2)mm		2体ずつ計4体	試験体内 部温度	加熱面から深さ 60mmの異常値を 除いた5点以上 の箇所の各部分 の温度が試験開 始を起点として、 240℃上昇しない こと。	